

【バングラデシュでOCG 子ども向け交通安全教育を支援】

子ども向け交通安全教育を支援

バングラデシュでOCG

オリエンタルコンサルタンツグローバル(OCG)は、「タッカ交通安全プロジェクト」の一環として、バングラデシュの子ども向け交通安全教育・啓発に感ずるタッカ首都圏警察(DMP)とセサミワークショップ・バングラデシュ(SWB)の覚書締結をコーディネートした。同社は片平エンジニアリング・インターナショナルとのJV幹事会社として同プロジェクトに参加している。今回の覚書ではDMPとSWBが子どもたちに人気のあるキャラクターを通して印刷物、映像、道路サイン、SNS(交流サイト)などによる教材開発や啓発イベントなどに取り組んでいくことを確認した。